

事務局長
鈴木康之
TEL0463-58-7587
FAX0463-58-7587

ひらつか・9条の会 ニュース

2006年
4月号
e-mail : t_koyama@
yc4.so-net.ne.jp

平和憲法を守れ！ひらつか・9条の会は今年の六月に一周年の総会と講演会を行います。
自民党が、昨年新憲法草案を発表し、その中身は9条2項を全面改定し、自衛軍を創設しようとしており、今年の国会で国民投票法案を提出するという緊迫した情勢となっています。

ひらつか・9条の一周年総会と講演会 金八先生の作者 小山内美江子さんが講演会

ひらつか・9条の会は平塚の地で9条改定反対世論を大きく盛り上げるために、総会と講演会の催しを大ホール満杯にして成功させたいと考えます。

六月十六日(金)午後六時半

中央公民館大ホール

十八時半 開演

日本国憲法前文と9条の朗読
会の活動報告

平塚在住者の発言(五人程度)

十九時半 講演 小山内美江子さん

二十時半 閉会、全員合唱

講演会成功に向け会員の協力をお願いします。

①会員を増やして、講演会に誘って下さい。

②実行委員会に参加して
ご協力下さい。

第二回実行委員会

五月六日 午前十時

中央公民館 三C会議室

③宣伝活動にご協力下さい。

五月三日 午後二時

平塚駅北口

いまなぜ 国民投票か！

三月二十五日に、勤労会館で国民投票法案の学習会を行いました。

「憲法を変えるためにはまずその

手続き」からいま 「国民投票法案」の論点整理が国会の中で急がれています。しかし、「平和憲法を守

れ」の多くの国民の運動の盛り上がりのため議会の動きは止まっています。

ひらつか九条の会は「いまなぜ国民投票か」というテーマで三月の学

習会を開きました。参加者は十二名でした。講師は会の中からというところで事務局の吉田が引き受けました。主な内容を報告します。

憲法は変える必要なし

まず、日本国憲法は簡単に改正をすることができない硬性憲法であり、憲法がもつ基本原則はいかなることもあつても変えることができないことを明らかにし、帝国憲法が「不磨の大典」としてきたのは天皇が自ら勅語をもって定めたもので、国民主権を柱にしている日本国憲法が国民の意思として定めたものと基本的に異なるものです。世界の歴史、日本の歴史を正しく見通す限り、憲法九条を哲学としてみることも大切ではないでしょうか、憲法九条を変えようとしている人たちは日本国憲法が持つ基本理念を自らの哲学として身につけていないと思います。いま憲法を変える必要はありません。

直接民主制の典型として岩国の住民投票の例が示されましたが、住民

の要求と声が生かされた結果としての住民投票と、国民投票法を先に作って憲法改正の論議をつぶしてしまおうというものとは明らかに違います。

次にいま国民投票法案をめぐる議会の動きや自民、公明、民主などの動きに少し触れたいと思います。

後で検討する与党協議会の案、民主党の論点について憲法調査特別委員会を開き早く論点の整理をし、改憲論議を進めたいというのが与党の考えですが、わたしたちの運動の広まりが改憲論議の動きを阻止していると見るべきです。

国民投票法の問題点

最後に、国民投票法の与党協議会報告とこれに対する民主党の論点について触れます。

主な問題を整理します。

- 一、憲法改正の発議から投票までの期日を三十日以後九十日以内としている。極めて短い
- 二、国民投票運動の規制の厳しさ

① 公務員、教育者、外国人等の運動の規制

② 新聞、雑誌、放送などの宣伝の規制

③ 罰則の厳しさ

三、投票権者の年齢、十八歳か二十歳か

四、投票の方式

① 逐条方式（改正の一条ごと）

② 一括方式（改正条項まとめて）

五、投票の書式

① 可を○、不可を×

② 可を○、不可は白紙

③ 可は白紙、不可に×

六、投票日を国政選挙と同じ日でなければならぬかなどですが、更に詳細な点がありますが紙面の都合で省略します。

参加者の意見

① 改憲反対の運動がこれ以上広がらない中に手続きを決めてしまう意図あり

② 立法の不作為論は本来国民にとつてなければならぬ法律を作つて

いないときをいうので国民は憲法改正の手続きなど必要としていないので筋違いだ

③ もし手続きを考えた場合、投票権は十八歳、外国人にも与えるべきだ

④、投票方式は逐条で、○、×をはつきりさせるべきだ 最高裁の信任投票のようなのはおかしい

国民投票法案を提出させないたたかいを

次回九条の会学習会

五月二十七日（土）午後二時より

勤労会館一階B会義室

講師 田口三省さん

テーマ 日本国憲法の平和主義

―その由来と独自性

交流

○映画「日本国憲法」上映会

五月三日（憲法記念日）午後二時〜

ラディアン（二宮町生涯学習センター）ホール

鑑賞券…大人800円、高校生以下500円、ペア券1500円

問合せ 赤羽☎72-3115

プレ展示会4月26日〜30日ラディアン展示ギャラリー2

主催…映画「日本国憲法」を見る会

○憲法九条の会・はだの会

日時…五月十四日（日） 十三時

場所…秦野市文化会館大ホール

人形劇：「九条君の運命」ひとみ座

講師…小森陽一氏

○九条かながわの会

日時…五月二十日（土）

場所…横浜文化体育館

対談 森村 誠一&池辺真一郎

お話 小山内 美江子

岡田 尚

○九条の会全国交流集会

日時…六月十日（土）

場所…東京・日本青年会館

内容…全体交流集会と分散会。各地

・各分野の九条の会が活動報告